



### 今月の主な内容

- 中高生海外派遣研修から帰国… 2～3
- 福祉灯油商品券を支給…………… 4
- 町農業委員会だより…………… 8～9
- 町職員の給与を公表…………… 12～13

地域住民の安全・安心を守る使命を負った消防団員には、町内で427人が任命されています。普段は仕事を持ちながら、消火や捜索活動など、まさに地域の守り役として私たちの暮らしを支える消防団。今年は自治体消防組織として発足60年目を迎えます。念願の無火災の年に向けた今年の初出動に、気持ちを新たにしていました。  
 (写真は、1月3日に役場駐車場で行われた平成20年町消防団出初め式。関連記事は5ページに掲載)



# 生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所  
【46-2004】

## 振り込め詐欺 (恐喝) を未然に防ぐ

振り込め詐欺による、県内の被害が93件、約8,300万円(平成19年11月末現在)も発生しています。被害に遭う前に、次のことを心掛けましょう。

- 「振り込め詐欺」と感じたら、最寄りの警察へ通報ください。
- ◆電話だけのやり取りだけで、お金を振り込まない
- ◆連絡があってもすぐに振り込まず、確認してからにしましょう
- ◆一人で振り込まないで、誰かに相談してからにしましょう
- ◆請求書が届いたからといって安易に支払わずに、請求内容をよく確認しましょう
- ◆相手には個人情報をお教えしない
- ◆不安を感じたら金融機関や家族に相談しましょう

### ● 猟銃や弾の保管は厳重に ●

- ☆銃と火薬類はそれぞれ専用の保管庫に入れ、鍵を掛けましょう
- ☆保管する際には実包(弾)が入っていないか確認しましょう
- ☆実包の自宅での保管は避け、長期不在になる場合には専門業者に保管を依頼しましょう

### 12月の事故と救急の数字

※見直しにより前月の数値と異なる場合があります  
※(累計)は1月からの合計

	当月(累計)	昨年比
▶ 町内の交通事故		
人身事故	5件(22件)	+3
死亡者	2人(2人)	+1
負傷者	4人(30人)	±0
物損事故	12件(114件)	-7
▶ 救急車の出動回数	40回(389回)	+37
▶ 飲酒運転検挙者はありません		



増尾団長(左)の先導により統監の山本町長からの観閲を受ける町消防団員

# 無火災の一年を胸に

## 町消防団出初め式

町消防団(増尾後一団長、団員四百二十七人)の平成二十年出初め式が一月三日、団員二百八十人と町婦人消防協力隊連絡協議会(松浦ちか子会長)の隊員二十一人が参加して行われました。式典に先立ち、統監の山本賢一町長と二戸消防署軽米分署の山田武実分署長、増尾団長、団幹部ら十八人が軽米八幡宮を訪れ、町の安全と団員の無事故を祈願しました。出初め式は役場駐車場で開催。

増尾団長が「住民生活の基本である安全・安心な地域社会を守るため、わたしたち消防団は一層の努力を重ねなければならぬ。今年こそ、火災ゼロを目指す」と団員への訓示を行いました。表彰式では、団員八十人への町長表彰、団員を長年支えてきた内助功労への感謝状が六人に贈呈されたほか、団長表彰では五分団に優良竿頭綴が、五年間無火災の第四分団第三部に無火災表彰が贈られました。ラッパ隊を先頭に蓮台野の徳楽寺までを分列行進し、地域住民に火災予防を啓発。安全で安心な町の守り役として勇壮な姿を披露しました。



田中隊長(左から2人目)が山本町長に交通安全に向けての決意表明を行いました

## 町の交通安全を祈願し初点検式

### 町交通指導隊

平成二十年の交通安全活動への誓いを新たにす町交通指導隊(田中辰男隊長、隊員十三人)の初点検式が一月七日、役場前で行われました。この日集まった隊員八人は引き締まった表情で、服装や隊員手帳、警笛の状態などについて点検官の山本賢一町長から確認を受けていました。山本町長が「町の重要課題である交通事故防止に、中心となった活動をお願いします」と訓示。田中隊長が「明るく住みよい町に、隊員力を合わせ努力します」と決意表明を行いました。



価格が高騰している灯油の購入費を助成します

■給付金額  
一世帯あたり八千円分の福祉灯油商品券(軽米ショッピングカード会発行のもので、町内の灯油取扱店で利用できます)を支給します

■給付対象世帯  
住民基本台帳に記載されている次の世帯で、かつ世帯全員が町民税非課税及び同居し

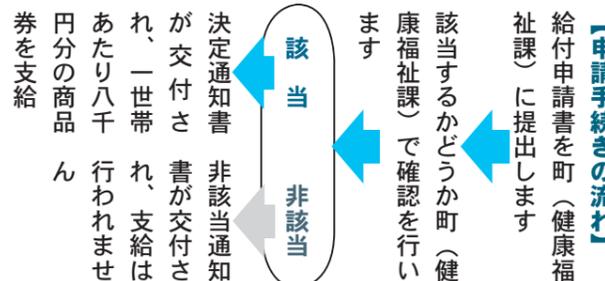
- ◆ 年齢六十五歳以上で単身でお住まいの世帯
- ◆ 年齢七十歳以上の方だけでお住まいの世帯
- ◆ 障害者世帯
- ◆ 身体障害者一級または二級の方がいる世帯
- ◆ 障害基礎年金(一級)を受給している方のいる世帯
- ◆ 特別児童扶養手当(一級)を受給している方のいる世帯
- ◆ 療育手帳A判定又は精神障害手帳一級の方のいる世帯
- ◆ 要介護度四又は五の認定を受けている世帯

- ① 高齢者世帯
  - ② 高齢者世帯
  - ③ 母子世帯
  - ④ 生活保護世帯
- 生活保護法の被保護世帯
- 申請受付期間  
平成二十年三月二十一日まで
- 申請受付場所  
健康福祉課福祉グループ(健康ふれあいセンター内)

町では、灯油価格の高騰が続く中、平成十九年度において高齢者、障害者等、母子家庭、生活保護世帯への福祉灯油商品券を支給します。対象世帯に該当する方は、健康福祉課福祉グループ(健康ふれあいセンター内、電話46-4736)で忘れずに申請手続きを行ってください。



軽米ショッピングカード会発行の町内の灯油取扱店で使える商品券8千円分を支給します



## 新しい町選挙管理委員が決定 委員長に一條博さんを選出



町選挙管理委員  
山田保徳さん  
(沢田、44歳)



町選挙管理委員  
工藤育子さん  
(仲町、63歳)



委員長職務代理者  
本田 實さん  
(観音林西、67歳)



町選挙管理委員長  
一條 博さん  
(本町、65歳)

任期満了に伴う新しい町選挙管理委員の任命が、一月二十三日の町選挙管理委員会で行われました。委員の互選により委員長には一條博さん(本町、新任)が、同職務代理者には本田實さん(観音林西、再任)がそれぞれ選出されました。任期は、平成二十年一月五日から二十四年一月四日まで。委員と補充員名簿は次のとおりです。(敬称略)

【選挙管理委員】

- ◆ 委員長 一條 博(本町)
- ◆ 委員長職務代理者 本田 實(観音林西)
- ◆ 委員 工藤育子(仲町)
- ◆ 委員 山田保徳(沢田)

※ 〇は補充員番号

※ 〇は新任、◎は再任

【選挙管理委員補充員】

- ① 水上金明(山口)
- ② 向駒木定吉(軽米駒木)
- ③ 大村隆男(下円子上組)
- ④ 内澤多賀志(仲町)

# 地域の元気を 町づくりのパワーに

岩手県知事が認定する「元気なコミュニティ100選」に町内から次の三団体が選出されました。地域の活力創造を目的に、地域づくり活動に精力的な団体などを選定し、他のモデルとするものです。今回選ばれた団体を紹介します。

## ミル・みる会

### お客様を大切に



農業女性のパワーみなぎるミル・みる会では意欲ある会員を募集しています

生産農家が集まって平成十一年にミル・みるハウスで農産物の直売を始めた同会は、無農薬栽培で安全・安心な雑穀の生産に力を入れ、加工品の開発にも積極的に取り組んでいます。「雑穀ボン菓子」は、県ふるさと食品コンクールで平成十五年は優良賞を、十七年は優秀賞を受賞。「お

お客様に愛される店」をめざし、日々、新商品の研究・開発に取り組んでいます。

会長の中道ハルエさんは「売上げや収入など生産者自身に成果として返ってくるのがエネルギーの源。一人ではできなくても、みんなが力を合わせればアイデアも湧いてくる。輪とまとまりを大切に活動しています。農産物の生産・加工に意欲ある方を募集しています」と話しています。

## NPO法人 清流

せせらぎ  
迅速かつ柔軟に対応

介護・福祉施設のない小軽米地区で、NPO法人（特定非営利活動法人）清流を平成十八年に設立し、主に町内在住のスタッフでデイサービスなどの介護保険事業に取り組んでいます。高齢者支援ハウスを整備するなど住み慣れた地元で介護サービスが受けられる環境づくりと、利用者か



利用者の立場に立った介護サービスの提供をめざす清流の皆さん

らの要望に対応する柔軟性をモットーに介護サービスの提供を行っています。

代表理事を務める江刺家兵太郎さんは「今回の受賞を役員一同とても喜んでいきます。介護ニーズへの対応と不安の解消に向け、住民が意見を申し合ひ運営にも参加できるようにとNPO法人を設立しました。利用者様やご家族のお話をいただきながら一層のサービス向上に努めていきたいです」と話していました。

# 岩手県「元気なコミュニティ 100選」に町内から3団体が選ばれました

## 軽米エゴマの会

### エゴマで健康増進を図る町



町民の健康づくりから産業振興へとエゴマのパワーを地域づくりにつなげています

古くから栽培されてきたエゴマ（じゅね）の健康効果に着目し、平成十八年に雑穀生産農家を中心に同会を結成しました。無農薬栽培の雑穀との二年三毛作の輪作体系にも最適な作物で、遊休農地の解消、健康増進、最近ではエゴマの搾油商品への問い合わせも多く寄せられるなど町のPRにも貢献しています。

会長の川原木賢一さんは「少量でいいので各家庭でエゴマを育て、食卓に出るようになるのが理想。住む人の健康づくりがエゴマ栽培の当初の目的でしたが、今では搾油機も導入し、町の特産品として売り出せることにもなっており嬉しです」と健康づくりと産業の活性化にもつながっていることを喜んでいました。またJA北いわて護穀生産部会とも連携し、エゴマなど雑穀を使った料理創作にも積極的に取り組んでいます。

## 20年 ダッシュ



午前11時の合図とともに雪谷川に向かってスタートダッシュする参加者

平成二十年の走り初め、第二十二回元旦マラソン（町陸上競技協会主催）が、一月一日の午前十一時にスタートしました。仲町の町物産交流館

前には、約六十人が集合。スタートの合図とともに、雪谷川沿いに向かって走り始め、それぞれペースで約一時間心地よい汗を流しました。

## 町子ども会卓球大会に230人が参加



チャンスを逃さずスマッシュを決める！

第三十七回町子ども会卓球大会が一月七日、町内各地区から三十チーム、約二百三十人が参加して町民体育館で開催されました。大会は、予選リーグの順位に従いチャンピオン、チャレ

ンジ、ほのぼのの三つの決勝トーナメントに分かれて熱戦を展開。ポイントを獲得するたびに会場内には父母らの応援がこだまし、熱気に包まれていました。各トーナメントの優勝チームは次のとおりです。

### 各トーナメントの優勝チーム

- チャンピオントーナメント
  - 【A】野場エンジェルズA
  - 【B】観東北
- チャレンジトーナメント
  - 【A】笹渡B
  - 【B】下円子A
- ほのぼのトーナメント
  - 【A】雪谷川A
  - 【B】小玉っ子サンダー

## 手づくり絵本を貸し出ししています（町立図書館）



絵の具で描いた絵が心を温かくしてくれる手づくり絵本です

町立図書館と町の保育士で組織する軽米町保育協議会とが共同で作成した手づくり絵本と紙芝居が完成し、一般貸出を行っています。昭和50年代に、お正月や端午の節句など町内各地に伝わる民話を軽米保育会（現軽米町保育協議会）で聞き取り調査しお話としてまとめ、挿絵も創作したもの。お子様だけでなく、大人も楽しめる作品です。

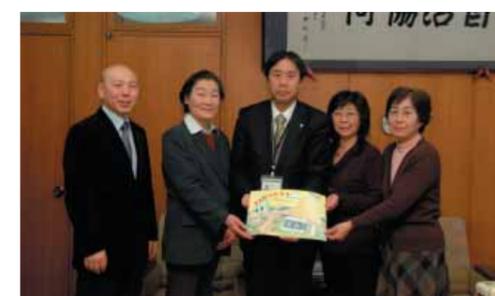
## 有志3人で制作の門松が 役場玄関で新年のお出迎え

町シルバー人材センター会員の菅原隆さん（桜山）、戸草内仁三郎さん（向川原）、若山重雄さん（同）の三人が制作した門松一对を、町に寄贈いただきました。昨年十二月二十七日に届けられた門松は、三本の竹が背丈を越えるほどの大型のもので、正面玄関に設置された年末年始の期間、来庁された方を堂々とした表情で出迎えていました。



立派な門松を制作し町に寄贈した（左から）戸草内さん、菅原さん、若山さん

## ダンスクラブが紙芝居を寄贈



山本町長を訪れた代表の田名部さん（左）とダンスクラブ会員の皆さん

結成十年を迎えた軽米ダンスクラブ（田名部晴夫代表）から町に紙芝居一式を寄贈いただきました。十一月一日に山本町長を訪れた田名部さんから四人は「町の子供たちに楽しんでほしい」と食育をテーマにしたお話しなど、全六巻三十七話分を手渡しました。同クラブからの寄贈は、平成十七年二月に続いて二回目。寄贈された紙芝居は、町立図書館で貸し出ししています。

## 「軽米町いきいき農園クラブ（仮称）」の会員を大募集



### 町内で生産した農産物を 首都圏へ出荷してみませんか？

町では「軽米町いきいき農園クラブ（仮称）」の設立を進めており、野菜の栽培農家を募集しています。同クラブは、東都生協（本部東京都、組合員約二十万人）への町内産の野菜などを産地直送便として、北いわて農協を通じて出荷するもので、平成二十年にはサヤエンドウ、インゲン、枝豆の三品目を取り扱います。栽培にあたっては種子の指定や農薬の使用制限などの基準のほか、栽培指導などの相談にも応じています。詳しくは、役場産業振興課（TEL 46-4740）又は、北いわて農協軽米営農センター（TEL 46-2811）までお問い合わせください。

軽米町  
農業委員会  
だより

# 安全・安心な農産物づくりに 認定農業者と合同研修会開催

町認定農業者と農業委員との意見交換会が一月二十五日、役場を会場に開かれました。町認定農業者振興会（田中祐典会長）の通常総会と研修会に引き続いて行われ、合わせて四十三人が参加しました。日ごろの取り組みの成果発表やEM（有用微生物群）の話題が出るなど、活発な意見交換が行われました。



町農業委員会  
日山 一夫 会長

認定農業者との研修会・意見交換会を通じて、土づくりの大切さを改めて感じました。農業委員が中心となって立ち上げた「軽米エコクリーン研究会」では、EM活性液を使用した堆肥作りと施肥を進め、低農薬栽培など安全・安心な農産物づくりに取り組んでいます。遊休農地の解消についても委員までお気軽にご相談ください。

## 堆肥を活用した 土壌づくりを

研修会では、東日本電機開発株式会社環境事業部・農業環境研究所長の本間光義さんが「地力増進型農業について」と題して、堆肥を活用した土壌作りと経費削減への取り組みについて分かりやすく説明しました。

「土作りは微生物の働きを理解し、活用することが重要。堆肥を入れる時期と完熟度を使い分け、秋に未完熟堆肥を入れる『礼肥』を何年か続けてほしい」と化学肥料を



研修会では土壌づくりについて本間さん（左）の講義に耳を傾けました

使わない農法への転換を勧めました。

## 無化学肥料牧草で 宅配牛乳に手応え

引き続き認定農業者と農業委員との意見交換会が開催さ

町認定農業者振興会の総会で新会長に選出された田中祐典さん（笹渡、酪農業）が、化学肥料を使わない牧草栽培と牛乳販売への取り組みについて発表。「今日の講演会で未完熟堆肥の利用法について良いヒントを得た。畜産農家と耕種農家との間で堆肥の有効利用を考えていきたい」と話し「昨年からは販売を始めた牛乳を宅配で届けているが、直接お客さんの声を聞くことができとても参考になっている」と発表しました。

## EM活性液を使い 安全安心な農業を

EM（有用微生物群）を使った活性液の利用について日山会長が「三年前から農業委員を中心に培養液の生産に取り組み、米のほか果樹、ホウレンソウ、ホップなどに利用し効果を感じている」と話し「EM菌を使った米を名古屋市の方から買っていただいた。EM農法に興味を持ったよう、春から収穫期まで二、三回町を訪れるなど、安全・安心な食材への関心の高さを実感した」とEM栽培への成果を話していました。

そのほか、農業委員会が立ちをする小作料の改定についてや農業者年金の解説、改正が検討される品目横断経営安定対策などへの質問も出されました。

## 遊休農地調査の結果がまとまりました

# 遊休農地（耕作放棄地）の 改善・減少に努めましょう

## 遊休農地の25%が 再耕起可能な状態

年々町内の遊休農地（耕作放棄地）が拡大する中、町農業委員会では、平成十九年十月から十一月の全四日間、町内の実態について詳細な調査を行いました。

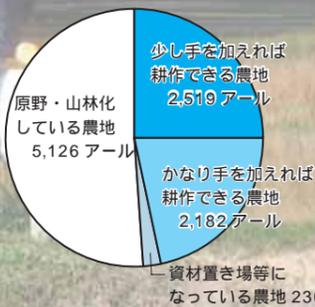
えれば耕作できる」状態にある耕地が約二十五%を占めています。また従来、遊休農地とされてきたもののうち、耕作地となっていたものが二千三百三十五町ありました。

## 農地売買・転用は 農業委員会へ相談

農地は一度、遊休化してしまうと元の耕作可能な状態に戻すまでにはたいへんな労力が必要となります。また雑草が繁茂すると、種子が隣接する耕作地などに飛散したり、病害虫の発生源にもつながります。作物を栽培しなくても、一年に一度は土地を耕起するなど、適切な管理を心掛けてみましょう。

耕作ができなくなったので農地を手放したい、貸したいなどを希望される方、または農地以外への転用をお考えの方は、下記の地区担当農業委員、または町農業委員会事務局までご相談ください。

町農業委員の調査による  
町内遊休農地の現状  
(平成20年1月1日現在)  
総面積 10,063 アール



## 各地区の担当農業委員または 農業委員会事務局へご相談ください (役場・産業振興課内 TEL 4 6 - 4 7 3 9)

担当委員	担当地区
日山 一夫	岩崎 車門 戸草内 上・下増子内
西館 徳松	蛇口 大沢 上円子
野中 秀男	板橋 下円子上組・下組
内城 正	内城 沼 観音林東
清藤 秀則	河北 上・下河南 沢田 松ノ脇
横島 義男	横枕 観音林西・南・北
中里 宜博	蓮台野 門前 桜山 荒町 大町 仲町 本町 上・下新町 元屋町
福田 光雄	上・下野場 高清水
井戸瀧春男	八木沢 屋敷 市野々 小玉川

- 農地の売買・貸借、後継者相談
- 認定農業者への農地利用集積、経営改善支援
- 農地パトロール
- 農業者年金の加入相談
- その他農業・農業者に関する情報提供 など

担当委員	担当地区
松浦 求	蜂ヶ塚 米田 牛ヶ沢 民田山 米田大久保
寺澤 正幸	上・下尾田 苜敷山 向高家
鶴飼 栄一	高柳 鶴飼 笹渡 百鳥 七ツ役 百目金
古里 典子	上・下晴山 早渡 竹谷袋 山内駒木
内澤 初蔵	小松 高家 西里 外川目 君成田 新光団地 緑ヶ丘
中里 照夫	長倉 軽米駒木 新大鳥 向川原
明堂 悟	山口 貝喰 上・下谷地渡 山内大久保 中村
小西 寿	平 和当地 東 新井田 駒板 大清水 東台
久保 満子	山田 仲軽米 沢里 上館 萩田

## 平成20年度 いわて農業入門塾 受講生を募集

岩手県立農業大学校では、野菜栽培を行いながら農業の基礎知識を学ぶ「いわて農業入門塾」の平成20年度受講生を募集しています。

■募集期間：平成二十年三月十日から四月七日まで

■募集内容

◇対象：農業を広く学びたい方

◇場所：岩手県立農業大学校

◇受講日：平成二十年五月三日から十月十八日までの毎週土曜日

◇定員：五十人

■受講内容：野菜の講義（五回）、栽培実習（二十五回）、ほ場とビニールハウスの栽培管理など

■経費：一万円（教材費、損害保険料）

■申込方法：官製はがき又はFAXで申し込みください

■申込先：岩手県立農業大学校・農業研修センター（〒029-4501 胆沢郡金ヶ崎町六原蟹子沢十四 TEL 0197-43-2107 FAX 0197-43-2108）

# 身近な病気「うつ病」 予防に高い関心



精神科医の蛭名さん(右)の講演に約100人が集まり身近な病気「うつ」への関心の高さが伺えます

町地域包括支援センター主催のうつ予防講演会が一月十二日、健康ふれあいセンターを会場に開催され、九十六人が熱心に耳を傾けました。講師には、県立一戸病院精神科の医師の蛭名玄夫(はるな)さんを迎え、うつ病の初期症状から発生要因、かかった場合の対処・治療法などについて説明。「うつは誰でもかかる可能性がある病気」とし、うつ病かどうかの判断基準として「気分

分の落ち込みが、二週間以上続くようであれば医師に相談を」などと分かりやすく説明。かかった場合の対処法としては、薬の処方と「ゆつくりと休める環境をつくること」と話し、家族や職場の理解が必要であると強調しました。参加者は、「家族の協力はもちろんだが、働き盛りの場合は職場の理解はもっと必要」など、身近な病気としての理解を深めていました。

## 心の健康度チェックシート

1	毎日の生活に充実感がない	
2	これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	
3	以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	
4	自分は役に立つ人間だと思えない	
5	訳もなく疲れたような感じがする	

2項目以上あてはまれば、毎日の生活に支障が出ている場合にはうつの可能性があります。かかりつけ医や医療機関(精神科)、町地域包括支援センターにご相談ください。

## 麗沢会 花の里かるまい



デイケアサービス提供責任者 主任支援相談員 戸井口勝見さん



私たちは、利用者様方の自立支援とご家族の幸せを願い、家庭との架け橋となるようスタッフ一同お世話いたします。

電話	46-4646
サービス内容	介護老人保健施設、ショートステイ、デイケアサービス、居宅介護支援事業(以上、介護保険)

【施設サービスの特長】  
作業療法士による専門的なりハビリを提供し心身機能の向上・維持のためのサービス提供、食事料金は460円

## 桂泉会 くつろぎの家



デイサービス・生きがいデイサービス担当者 支援相談員 筒井直樹さん



私たちは、人と人との関わりを大切に「目配り」「気配り」「思いやり」の介護で質の高いサービスをめざしています。

電話	47-2351
サービス内容	特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービス、ホームヘルプサービス、居宅介護支援事業(以上、介護保険)、生きがいデイサービス(介護保険適用外)

【施設サービスの特長】  
朝・夕の時間延長可能、セラバンド体操、筋トレマシン、各種マッサージ機、ハンドマッサージサービス、最新曲カラオケを装備、食事料金は460円

## 軽米町社会福祉協議会



生きがいデイサービス支援員 野澤スヨさん



私たちは、いつも笑顔で元気がいちばんをモットーに、単身世帯と高齢者のみ(65歳以上)の世帯の方を対象に、生きがいデイサービスを提供しています。社会的孤立感の解消、自立生活のお手伝いや要介護状態となることの予防を目的に行っています。

電話	46-2881
サービス内容	生きがいデイサービス、ホームヘルプサービス、配食サービス、福祉用具レンタル、地域福祉権利擁護事業、高齢者見守り事業(以上、介護保険適用外)

また町では、介護保険適用外の方でも利用できる「生きがいデイサービス」を実施していますので、各施設までお問い合わせください。今回は、町内でデイサービスなどを提供する五施設のサービス内容と担当スタッフを紹介します。(各施設のサービス内容・料金は、平成二十年二月一日現在のものです)

要介護度(要支援1・2、要介護度1~5)に応じた利用限度額の範囲内で、原則一割の自己負担で利用することができます。

利用を希望する場合には、担当のケアマネジャーと相談し、介護サービス計画(ケアプラン)を作成しましょう。

## 軽米町健康ふれあいセンター



デイサービス提供責任者 生活相談員 梅木久美子さん



私たちは、まごころをこめたふれあいを通し、わが家のように楽しく過ごせるデイサービスを目指しています。皆様との出会いふれあいを大切に、楽しい時間を過ごしていただけるようスタッフ一同お待ちしております。

電話	46-4111
サービス内容	デイサービス、ホームヘルプサービス、訪問入浴介護、居宅介護支援事業(以上、介護保険)

## デイサービスセンター せせらぎ



デイサービス管理者 清藤秀人さん



私たちは、利用者と家族の声に応え地域に根ざした福祉を目指します。軽米で育ったスタッフが心をこめてお世話させていただきます。

電話	45-3007 (fax共通)
サービス内容	デイサービス、居宅介護支援事業(以上、介護保険)

【施設サービスの特長】  
送迎時間やサービス利用時間の指定可能、昼食のほか朝食・夕食も提供(1食300円、食事・おやつは希望を伺います)、入浴は一人ずつ同性が介助、床屋は無料、行事・イベントのビデオ鑑賞、一人ひとりの趣味に合わせたレクリエーションなど

## 【例】健康ふれあいセンターのデイサービスを利用した場合の利用料

※サービス提供時間は6時間以上8時間未満の場合で計算しています  
※料金は平成19年度実績で、施設ごとに異なります

予防	要介護度	月額サービス提供料 (月料金+アクティビティ加算)	1食あたり食事代 (×回数分)	1カ月の利用合計		
	要支援1	2,307円(月料金2,226円+81円)	390円	(例)利用4回=	3,867円	
要支援2	4,434円(月料金4,353円+81円)	(例)利用8回=		7,554円		
介護	要介護度	利用1回あたり料金(×回数)	1回あたり入浴加算(×回数)	1食あたり食事代(×回数分)	1カ月の利用合計	
	要介護1	790円	50円	390円	(例)利用4回=	4,920円
	要介護2	922円			(例)利用4回=	5,448円
	要介護3	1,055円			(例)利用4回=	5,980円
	要介護4	1,187円			(例)利用4回=	6,508円
要介護5	1,320円	(例)利用4回=			7,040円	

●特別職の報酬等（H19.10.1現在）

区分	報酬等月額（改定前の額）	差額	期末手当
町長	628,000円（698,000円）	70,000円	6月期 1.60月分
副町長	522,000円（567,000円）	45,000円	
教育長	512,000円（556,000円）	44,000円	12月期 1.75月分
議長	262,000円（270,000円）	8,000円	
副議長	219,000円（225,000円）	6,000円	合計
議員	195,000円（201,000円）	6,000円	3.35月分

※平成19年10月1日からは上記のとおり月額報酬が改定されています  
※一般職である教育長は参考として掲載しています

●職員研修の実施状況（平成18年度）

	受講者数	主な研修内容
職場内研修	47人	法制執務研修、健康管理講習会など
派遣研修	54人	県、町村会、二戸地区広域行政事務組合研修

●勤務条件などの状況（平成18年度）

◇勤務時間  
週40時間、1日8時間（午前8時30分から午後5時30分まで、休憩時間を除く）

◇年次有給休暇の取得状況（H18.1.1～H18.12.31）

総付与日数	総取得日数	対象職員数	平均取得日数	取得率
4,769.6日	1,325.4日	121人	11.0日	27.8%

◇その他の休暇

年次有給休暇以外に、病気休暇、特別休暇（夏季休暇、出産休暇、慶弔など）が認められています。

◇育児休業の取得状況

取得者2人（対象者5人）

◇職員の健康管理

全職員を対象とした定期的健康診断、指定年齢健康診断を実施しています。

◇分限処分・懲戒処分の状況

分限	1人（病気休職）
懲戒	0人

●各種手当の支給状況（H19.4.1現在）

期末勤働手当	期末手当		勤働手当	
	6月期	1.400月分	0.725月分	
	12月期	1.600月分	0.725月分	
	計	3.000月分	1.450月分	

※職務の級等による加算措置（役職加算5～10%）有り

退職手当	自己都合		勤奨・定年	
	勤続20年	23.50月分	30.55月分	
	勤続25年	33.50月分	41.34月分	
	勤続35年	47.50月分	59.28月分	
	最高限度額	59.28月分	59.28月分	
1人当たり平均支給額	24,172千円（平成18年度に退職した全職員への支給額の平均）			

通勤手当  
①交通機関利用者は運賃相当額（限度70,000円）  
②交通用具利用者は2km以上に2,000円から22,000円の範囲で距離に応じて支給

扶養手当  
配偶者：月額13,000円  
配偶者以外  
・2人まで1人につき6,000円（配偶者のない場合11,000円、配偶者が扶養にならない場合6,500円）  
・3人目以降5,000円  
（15歳～22歳の子の場合には上記に5,000円加算）

住居手当  
・持家は3,000円（新築・購入から5年以内に限る）  
・借家、借間は月額12,000円を超える家賃の額に応じて最高27,000円まで支給

管理職手当  
課長級職員へ月額給料に4～5%を乗じた額

休日勤務手当  
休日勤務した職員へ1時間当たりの給料単価に25%～50%を乗じた額

日直手当  
日直勤務した職員への支給（1回4,200円）

時間外勤務手当（※）	区分	平成18年度	平成17年度
	支給総額		30,643千円
職員1人当たり		173千円	167千円

※全職員を対象に計算

特殊勤務手当	支給総額（平成18年度実績）	2,812千円
	職員全体に占める手当支給職員の割合	11.9%
	支給対象職員1人当たり平均支給年額	133,927円
8種類	徴収手当、防疫作業手当、医師手当、往診手当、特殊自動車運転作業手当、夜間看護手当、用地交渉手当、社会福祉施設勤務手当	

●定員適正化計画と年次別の進捗状況（平成19年4月1日現在、削減目標に対する達成率75.8%）

区分	平成15年【基準】	16年【1年目】	17年【2年目】	18年【3年目】	19年【4年目】	20年【5年目】	21年【6年目】	22年【7年目】	目標値（実績計）
減員【退職】	—	△4（△4）	△8（△11）	△4（△7）	△7（△6）	△10	△10	△8	△51（△28）
増員【採用】	—	0（0）	2（0）	1（2）	2（1）	3	5	5	18（3）
差引	—	△4（△4）	△6（△11）	△3（△5）	△5（△5）	△7	△5	△3	△33（△25）
職員数	198	194（194）	188（183）	185（178）	180（173）	173	168	165	165（173）

（注）表中の（ ）は実績値

平成19年度のラスパイレ指数

# 89.0

県内35市町村中32番目（県内市町村平均95.0）

ラスパイレ指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の軽米町の水準を表します。  
100より大きいと国より給与水準が高く、逆に小さいと低いこととなります。

●一般行政職員の平均給料月額及び平均年齢（H19.4.1現在）

	平均給料月額	平均年齢
軽米町	347,133円	47.7歳
国	325,724円	40.7歳
岩手県	349,680円	42.4歳

●職種別・学歴別初任給及び経験年数別平均給料月額（H19.4.1現在）

一般行政職	学歴	初任給	経験10年	経験15年	経験20年
		大学卒	170,200円	254,600円	301,300円
一般行政職	高校卒	138,400円	228,300円	268,200円	304,700円
	高校卒	135,600円	203,600円	236,600円	262,900円

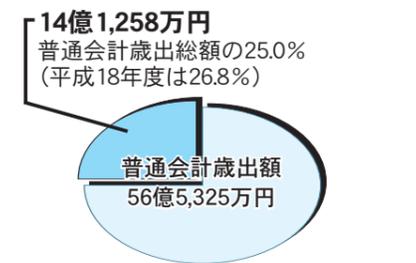
（注）平成19年度においては、厳しい財政状況から上記金額に一般行政職及び医療職は3%、労務職は1%に相当する額をそれぞれ減額して支給しています

●部門別職員数（各年とも4月1日現在）

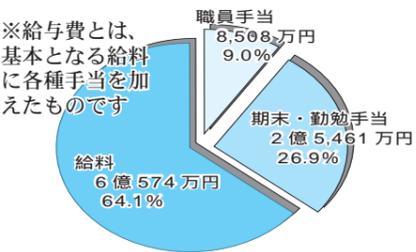
区分	部門	職員数			主な増減理由
		H18	H19	増減	
一般行政	議会	3	3		
	総務	30	30		
	税務	9	9		
	民生	40	38	△2	業務見直しによる減
	衛生	9	9		
	農林水産	14	14		
	商工	4	3	△1	業務見直しによる減
	土木	9	9		
小計	118	115	△3		
特別行政	教育	28	27	△1	業務見直しによる減
	小計	28	27	△1	
普通会計計		146	142	△4	
公営企業等会計	水道	6	6		
	その他	26	25	△1	退職者の不補充
	小計	32	31	△1	
合計		178	173	△5	退職者の不補充

（注）職員数は一般職。地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除く

●人件費（平成18年度普通会計決算）



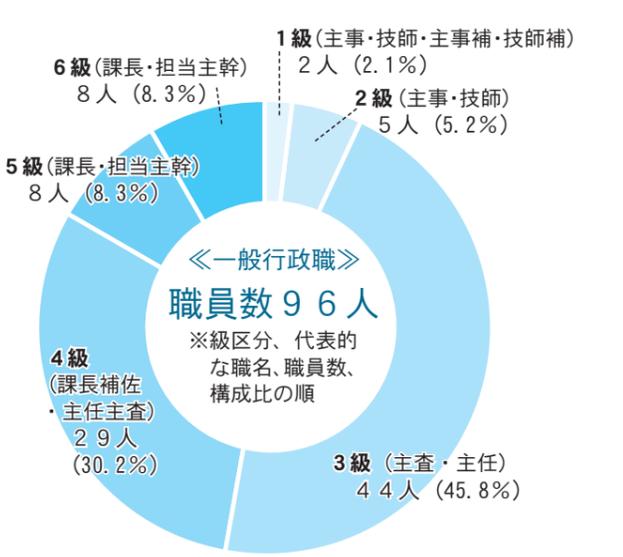
●職員給与費の内訳（平成19年度一般会計当初予算）



# 町職員の給与についてお知らせします

町の福祉や保健、教育、道路の維持管理、産業振興などさまざまな分野の業務を行う町役場には、百七十三人の職員（平成十九年四月一日現在で特別職を除く）が従事し、その給与は町の条例で決められ支給されています。今回は、平成十九年四月一日現在の状況についてお知らせします。

●一般行政職の級別職員数の内訳（H19.4.1現在）



## 手から手へ 粘つき餅を完成



「よいしょ、よいしょ」と代わる代わる杵を手に、餅つきを楽しみました

町手をつなぐ育成会（蛇口優子会長）の新年恒例の餅つき大会が一月八日、町老人福祉センターで行われました。町内の福祉作業所から約二十人が参加。約五キロのモチ米を二回に分け、杵と臼で代わる代わるつきあげました。ミズキ団子づくりや昼食会であずきやゴマなどのタレをで食べるなど、正月気分を堪能。蛇口会長は「今年は十月の県連合会の体育祭の幹事にもなっており、町育成会内の連携を深めながら成功させたい」と抱負を話していました。

## 売出し福引きで今年の運試し

年末年始連合大売出し抽選会（町商工会商業部会など主催）が一月十二日、仲町の空き店舗を会場に開催されました。抽選補助券は、昨年十二月十七日から町内協賛店での買い物五百円ごとに一枚ずつ配布。多い方で二十回ぐらい挑戦するなど、特等の地デジ対応テレビとゲーム機を指して抽選器をガラガラと回していました。金色や銀色などの玉が出るたびに祝福の鐘がカランカランと響くと、外にできた行列や会場には拍手と歓声が起こっていました。



何が当るかドキドキ、ワクワクしながら抽選器を回していました

## 08年の町づくりの抱負を語る



雑穀を材料に用いた料理を囲んで2008年の町づくりについて語り合った新春交賀会

新春まちづくり交賀会（町生涯学習推進本部主催）が一月九日、百十一人が参加して総合会館瀧村屋で開かれました。テーブルには五穀寿司やエゴマドレッシングを使ったサラダなどが並んだほか、だるまヒエそばの屋台や町内雑穀商品も展示。町生涯学習推進部長を務める山本賢一町長が「パイオマスタウン構想の国からの認可をめざし、グリーンツーリズムを町の活性化につなげていきたい」と今年の町づくりの抱負を話していました。

## 寝かせて旨み増す味噌づくり

昔ながらの味噌づくりに挑戦する「みそ作り教室」が一月二十日、円子地区の大黒醤油株式会社（坂本剛社長）の工場で開催されました。この日は町内外から約四十人が参加。蒸しあがったばかりの大豆と米麹、塩、水を材料に、手や足を使って混ぜ合わせる作業に汗を流しました。同教室で仕込んだ味噌は、各家庭で半年から数年寝かせることで味わいに変化が出ておいしいと毎年好評を得ています。四月までの毎月一回ずつの開催が予定されています。



湯気が立ち昇る中、ほくほくに蒸し上がった大豆を袋に取り入れる参加者

## 第2の祖国で交流の輪広める

中国と町との交流活動を行う日本山西会軽米支部（泉山毅代表）の新年交賀会が一月二十日、町老人福祉センターで開かれました。町をはじめ近隣市町村に結婚などで移り住んでいる十人が一堂に集まり、中国の家庭料理「水餃子」づくりを励みました。地元軽米支部の皆さんからは、おにぎりやカモ汁の作り方を教わりながら、和気あいあいと交流。代表の泉山さんは「日本での生活を支えながら、中国との交流を更に広げていきたい」と話していました。



隣接する市町村からも参加し交流の輪を広げながら祖国中国自慢の水餃子づくりに励みました

## 地域で手づくりの公民館活動

自治公民館活動交流集会在一月二十七日、約六十人が参加して笹渡公民館で開かれました。「町の歴史について」と題して工藤樹夫さん（上館）が町内の地名の由来について史料を基に解説したほか、同館館長の田中祐典さんが、公民館活動として取り組む花壇づくりと、平成十七年に新しく完成したばかりの公民館建設について発表。地区民が建築作業に携わり、図書室を設けるなど特徴ある公民館整備に、参加者は興味を持って聞いていました。

昭和60年10月31日姉妹提携

## 音更町だより

1月6日、スケート協会主催のジュニアスケート記録会が町営リンクで開かれました。この日は今シーズン一番の寒さとなりましたが、参加した幼児から小学生までの選手187人は、自己記録の更新目指して、元気よく滑走していました。



百八十七人の選手が寒さの中、自己記録に挑戦

丈夫に育つ 元気に働く 健やかに老いる

歯と口の健康

～大人も子どもまずは歯磨き習慣を～



健康福祉課主任栄養士 工藤晃子

むし歯や歯周病を防ぐには、原因となる歯垢を無くすることが大切です。それには、毎食後の歯磨きが欠かせません。

歯磨きは、食後3分以内に行うのがポイントです。物を食べると口の中が酸性にかたむき、歯垢の中にいる細菌にとっては住みやすい環境になり、どんどん増えてしまいます。

食後3分以内の歯磨きで、口の中を中性に戻せば細菌の増殖を抑えられます。

また、寝ている間は、だ液の量が減るため、細菌が活発になります。寝る前は、特に丁寧に磨き、細菌の住み家になる歯垢をきれいにとり除きましょう。

朝起きたらうがいをして、口の中を清潔にすることも大切です。





プロフィール  
【氏名】 Elizabeth DeLacy (エリザベス・ディレイシー)  
【国籍】 アメリカ合衆国  
【略歴】 アーラム大学卒 2007年8月3日に町の英語指導助手として着任。本を読むことが好き。

リズィーのかるま日記

Yamashita: So, Lizzy, you went home to America for Christmas. Were a lot of people talking about the election?  
山下: リズィーさん、クリスマスにアメリカに里帰りしてきたよね。みんなで大統領選挙のことを話題にしてたの?  
Lizzy: Oh, yes. Everyone was talking about it. Bush is very unpopular right now, and so we all want a change.  
リズィー: はい、みんなで話題にしました。ブッシュ大統領は今ではあまり人気が無いから、代わりの人をみんなで見たいの。  
Yamashita: Who do you think will win? Hilary Clinton or Barack Obama?  
山下: 誰が勝つと思う? ヒラリー・クリントンそれともバラック・オバマ?  
Lizzy: Well, it's not that simple. Hilary Clinton, Barack Obama, and John Edwards are Democrats- they're in the same party. Bush's party is the Republican party, and they have 4 of their own candidates who want to be president.  
リズィー: そうね、そんなに単純じゃないの。クリントンもオバマもエドワーズも民主党員で、同じ党に所属しているの。ブッシュ大統領が所属する共和党からは4人の候補者が出ているのよ。  
Yamashita: So, there are 7 people who are trying to be president?  
山下: じゃあ、7人が大統領候補ってわけだ。  
Lizzy: Yes. When everyone first registers to vote, when they're about 18 years old, they can choose a party or they can be independent voters (not party). Everyone who decides to be in a party can vote for a party representative in a primary election. I'm a democrat so I can choose between Clinton, Obama and Edwards, but a republican has to choose one of their 4 candidates, they don't get to choose Clinton or Obama. Then, once each party has chosen one representative, we have a big election to choose between those two. That election is in November.  
リズィー: そう。18歳になって初めて選挙権を登録する際に、どの政党に所属するか又はどの政党にも所属しないかを選ぶのよ。政党に所属すれば、その政党の予備選で代議員を選ぶ選挙に投票できるの。私は民主党に所属しているから、クリントン、オバマ、エドワーズの3人の中から選べるんだけど、共和党に所属している人達は、4候補の中から選ぶことなのでクリントンやオバマ候補には投票できないの。で、それぞれの党で大統領候補が決まれば、この2人のどちらかを大統領に選出する大きな選挙になるってわけ。大統領選挙は11月よ。  
Yamashita: Thank you so much, I think I understand now. Who will you choose in the primary?  
山下: ありがとう。よく分かったよ。予備選には誰に投票するの?  
Lizzy: I don't know! It's too hard to decide!  
リズィー: わからない。誰に決めるかはとても難しいわ。

笑顔あつまれ！ みんなの広場

我が家の人気者  
あこやかさん



「プリキュア5」がマイブームのゆづきちゃん。お歌と踊りがとっても大好き。ママと行くピヨピヨ教室も楽しみで、お友達と思いっきり遊べるのがお気に入りなんです。四月から保育園に通うのを今から心待ちにしています。

とかわ ゆづき  
外川結月ちゃん (3歳2カ月)  
愛称: ゆづき  
(外川目) 秀喜さん・美佳さんの長女

■夢・希望・えんぴつ■

私は三年間、吹奏楽部員として活動してきました。今年度は特に人数が少ないので、県大会出場が果たせるか不安でした。  
しかし顧問の先生はいつも「人数で勝負するのではない。小軽米中は音で勝負するのだ」ということを言っていました。その言葉を胸に、私たちは練習に励みました。練習は、大会が近づくにつれ厳しくなり、嫌になつたときもありました。そんな中で私を助けてくれたのは、部員の仲間でした。先輩後輩にかかわらず掛けてくれる言葉は、私に勇気をくれました。また、卒業した先輩が活動

仲間とともに



小軽米中学校3年 (下河南) 中の 中野 はるか さん

を見に来てくれたり、保護者の方々が夜にのびのびと差し入れを持ってきてくださったりと、私たちの活動を支えてくださいました。

大会当日はミスもありましたが、なによりも楽しく演奏することができました。演奏終了後、やり遂げた思いから涙があふれました。結果は、金賞で県大会出場。三年連続の県大会出場を果たすことができたときの感激と、流した涙は一生の宝物です。中学最後の大会を通して、私は仲間の大切さや成し遂げることの喜びを感じることができました。これからも仲間を大切にしたいです。

今月の雑穀献立

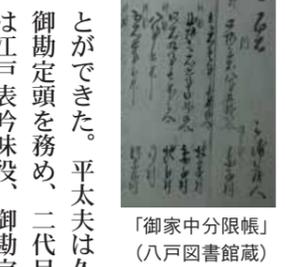
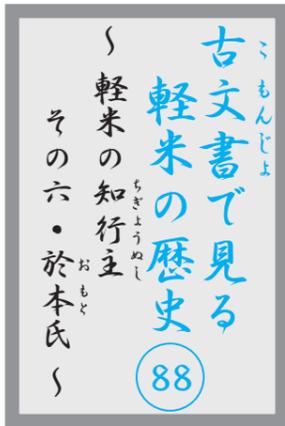
アマランサス入り蒸しパン

- 【材料】 4人分  
・アマランサス粉… 50g  
・小麦粉… 300g  
・ベーキングパウダー… 大さじ3  
・卵… 2個  
・牛乳… 200cc  
・甘納豆… 40g  
・塩… 少々



- 【作り方】  
①アマランサス粉と小麦粉、ベーキングパウダーをふるいに掛ける  
②卵と牛乳、塩をよく混ぜ合わせ、①をさっくりと混ぜ合わせ甘納豆を入れます  
③アルミホイルを敷いた型に流し入れて15分間蒸します  
④蒸しあがったら、串を挿してみても生地がくっついてこなければ、出来上がり  
※小麦粉、ベーキングパウダーの代わりにミックス粉でも簡単に作れます

於本氏は三浦氏の分家である。三浦助右衛門の次男平太夫が、貞享二年に知行地五十石の分地を得て新しく家を建てたのが始まりである。当時の次男や三男はどこかに養子に行くか、一生部屋住みで実家の厄介になるしかなかった



「御家中分限帳」(八戸図書館蔵)  
が、幸いにも平太夫は五十石の武士となること

とができた。平太夫は久慈代官、御勘定頭を務め、二代目助右衛門は江戸表吟味役、御勘定役頭を兼帯した。元文五年、藩に御用金を差し上げ、金成(現金で俸禄を受けけること)五十石加増となり、本家と同じ石高になった。寛政七年十二月二十一日、久慈の百姓の中で一揆の動きがあり、その取り静めのため五代目軍右衛門は騎士役として現地に派遣されたが、同二十五日、中野において病気を苦に自殺した。このため三浦分家は取り潰し改易となった。寛政八年二月十一日、藩主信房は、病身のため弟信真を養子として隠居した。同年二月十三日、信真是家督を継ぎ新藩主となる。

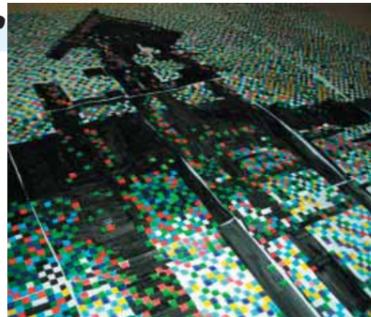
この代替わりの恩赦により、改易となった軍太夫の子助右衛門は新規に召し出され七十石の知行地を得た。助右衛門は新規召し抱えと同時に名字を於本、名は浅右衛門と改めた。先祖の姓である三浦、小本を名乗るのを遠慮し、於本を姓とした。知行地は三浦氏と同じ円子である。(町文化財調査委員 平船圭子)

今月の俳句

北光吟社 十二月例会

- 北西に沈む満月冬の朝 三上千栄女  
鬼灯を居間に一枝灯しけり 千葉紅園  
小春日や祖母のそばがきなつかしく 国久黄実  
着ぶくれて美人画展に佇ちにけり 松村英子  
ほのぼのと門松にある日の匂ひ 古里裕子  
寒入りや命日近き母偲ぶ 早川慶子  
里帰りの娘に手伝われ年用意 中野とき  
元旦や孫の手握り頭撫で 沢沢鉄馬  
白鳥の首振り優雅見とれをり 川島由蔵  
犬吠えて散歩をねだる雪の朝 永井きよの  
新切つて師走の一と日暮れにけり 端川石造

お知らせ  
情報  
Information



1センチ四方のマス目に決まった色を入れて完成させていくモザイク画に



笹渡地区の子ども会が挑戦したところ、大人もついつい夢中の様子



でも子供たちのほうがみるみる完成させていく手際の良さ



完成した絵とともに本物の火の見やぐらの前で記念撮影した2008年の年初めでした

二戸広域組合議会  
2月定例会を開催

ごみ処理や介護保険などを行う二戸地区広域行政事務組合の2月定例会を傍聴できます。  
▶日時：2月25日(月)10:00～  
▶場所：二戸地区広域行政事務組合会議室  
【問い合わせ先】同組合事務局 (23-7772)

陸自音楽隊演奏会を  
3月15日に開催

陸上自衛隊岩手駐屯地音楽隊の第23回定期演奏会が次のとおり開催されます。  
▶開催日時：3月15日(土) 午後2時30分開場  
▶会場：盛岡市民文化ホール  
▶入場料：無料(2月23日から配布する入場整理券が必要)  
【問い合わせ先】同隊岩手駐屯地 (019-688-4311)

ふれあい看護体験  
参加希望者を募集

県看護協会では、患者さんとのふれあいを通じて看護や命への理解と関心を深める「ふれあい看護体験」を実施しています。  
▶体験実施期間：5月11日～

17日(看護週間)の期間  
▶対象者：中学生から一般までで看護体験を希望する方  
▶応募締切：2月18日(月)必着  
【申し込み・問い合わせ先】岩手県看護協会岩手県ナースセンター (019-663-5206)

自動車の登録・検査  
手続きはお早めに

自動車の登録、検査手続きが毎年3月に集中するため車検場や手続き窓口がたいへん混みあいます。自動車の登録・検査手続きはできるだけ早めに済ませましょう。車検は有効期間の満了1カ月前から受けられます。  
▶窓口受付時間  
▷平日：8:45～12:00、13:00～16:00▷土日祝日：休み  
▶自動車登録・検査テレホンサービス 050-5540-2010  
▶車検予約050-5540-2110

スポーツ保険で  
安心して活動を

運動中やボランティア活動中の事故を補償するスポーツ保険の平成20年度の加入受付を行っています。5人以上のグループ・団体でお申し込みください。  
▶保険期間：平成20年4月1日

以降の加入日から平成21年3月31日まで  
▶年掛金  
①A=500円(子ども会活動、中学生以下のスポーツ活動、成人の文化・ボランティア活動)  
②B=800円(老人クラブ団体)  
③C=1,500円(成人のスポーツ団体)ほか  
▶補償限度額  
▷活動中の死亡：2,000万円～  
▷入院補償日額：4,000円～  
【問い合わせ先】町教委・生涯学習グループ (46-4744)

相続登記はお早めに  
無料相談所で解決を

2月は「相続登記はお済みですか月間」です。県司法書士会では、相続登記についての無料相談所を開設します。  
▶特設無料相談所  
▷日時：2月の毎週金曜日 午前10時～正午  
▷場所：岩手県司法書士会館  
▷電話：019-622-3372  
▶司法書士事務所無料相談所  
▷期間：2月1日～29日(土日祝日を除く)  
▷場所：県内各司法書士事務所 ※町内では、上新町の大村隆男司法書士事務所(46-4225)で実施します

雇用再生集中支援  
事業が3月で終了

雇用調整方対象者を雇入れた場合に支給されている不良債権処理就業支援特別奨励金は、雇用再生集中支援事業が3月末で終了となることから、4月30日までの雇入れた方までが支給対象となります。  
【問い合わせ先】産業雇用安定センター岩手事務所雇用再生本部 (019-606-0201)

フットサル大会の  
参加チームを募集

第11回カシオペア連邦フットサル(室内サッカー)大会の参加チームを募集します。  
▶開催日：3月9日(日)  
▶会場：二戸市総合スポーツセンター  
▶参加資格：カシオペア連邦内に居住もしくは勤務している

方で編成されたチーム  
▶参加料：1チーム3,000円  
▶申込期限：2月29日(金)必着  
【問い合わせ先】二戸地区サッカー協会事務局代行(二戸教育事務所内 23-9210)

電気通信サービスの  
20年度モニター募集

総務省では、電話やインターネットなどの情報通信行政に利用者の意見・要望を反映させるためのモニターを募集します。  
▶応募資格：東北6県に住所があり、電気通信サービスに関心のある満20歳以上の方  
▶実施内容  
①アンケート(年2回)への回答  
②モニター会議への出席  
▶募集期間：平成20年3月3日から4月4日まで  
【申し込み先】東北総合通信局(022-221-0613)

内科	休日当番医	歯科
藤田内科 (38-2772)	二戸市浄法寺町 2月17日(日)	岩淵歯科医院 (32-2238) 一戸町一戸
二戸クリニック (25-5770)	二戸市石切所 24日(日)	渡邊歯科医院 (23-2052) 二戸市堀野
齋藤産婦人科医院 (23-2505)	二戸市石切所 3月2日(日)	ぼっぼ歯科クリニック (31-1182) 一戸町一戸
金田一診療所 (27-2205)	二戸市金田一 9日(日)	国香歯科医院・裏小路 (23-2223) 二戸市福岡

図書館だより  
— 今月の新着図書 —

【児童書】

ちよっとだけ

作：瀧村有子 絵：鈴木永子



なっちゃんは弟が生まれてお姉さんになりました。お母さんの手を借りずに一人で色々挑戦して、そのたびに“ちよっとだけ”成長していきます。

なによりも大切なこと

著：あさのあつこ



友だち・将来の夢・恋愛・自分のこと…。著者本人の著作の中から、10代の少女少女の届けたい言葉を集めたメッセージブック。

【一般書】

学生諸君

著：漱石・賢治・太宰・陽水ほか



夏目漱石、宮沢賢治、井上陽水…。明治から平成までの文学者、思想家たちが若い世代に語った人生の指針を集成。

不都合な真実 ECO入門編  
著：アル・ゴア

地球の明日のために「できることから始めよう!」世界中で起きている異変を写真や図表で紹介し、温暖化対策を提言する。



図書館ひろば

◎日時：2月23日(土) 10:00～11:00  
◎会場：旧生活文化博物館(町立図書館となり)  
◎対象：小学生、幼児  
参加をお待ちしています!

長期譲渡所得と短期譲渡所得

【問い合わせ先】  
二戸税務署(☎23-2701)

土地や建物を売ったときの譲渡所得に対する税金は、分離課税といて給与所得など他の所得と区分して計算します。  
売った土地や建物をいつから持っていたのかにより、長期譲渡所得と短期譲渡所得とに区分され適

用される税率が異なります。  
長期譲渡所得と短期譲渡所得の区分は、土地や建物を売った年の1月1日現在で、その土地や建物の所有期間が5年を超えていれば長期譲渡に、5年以下なら短期譲渡になります。

町税の納期限  
(2月29日まで)

固定資産税 4期

国民健康保険税 8期

早めに納付ください

戸籍の豆知識  
嫡出子と非嫡出子

「嫡出子」は、法律上正正式に婚姻している夫婦間に生まれた子(もしくは婚姻中に妊娠したと推定される子)をいい、それ以外の子を「非嫡出子」といいます。どちらも子にはかわりあ

【問い合わせ先】  
役場・町民生活課(☎46-4735)

りませんが、「非嫡出子」の法定相続は「嫡出子」の半分しかありません。ただし「非嫡出子」の場合には、養子縁組を行うことで「嫡出子」と同様の法定相続分を持つことができます。

# ある日の風景



新春小学生将棋大会（町将棋愛好会主催）が1月4日に軽米中央公民館で開催され、1年生から6年生までの7人が真剣勝負に挑みました。

子供たちは対局も中盤になるにつれ、じっくりと考えながらの攻防を展開。相手の一手を伺いながら、王手をめざしました。総当たり戦を全勝した小笠原運くん（観音林小4年）が昨年に続いて連覇を飾り、嬉しそうに賞状と記念品を手にしていました。

## 町のこよみ・かるまいかレンダー

### 2月 February

16	土	
17	日	町総体・卓球競技【体】
18	月	
19	火	二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00~15:00(予約 23-3111)
20	水	町表彰式【環】9:30~ 2歳児健診【ふ】13:00~13:30受付 平成17年11月~18年2月生まれ対象
21	木	成分献血【役場地域整備課前】10:00~、13:00~ あのなっす相談所【老】10:00~15:00 うまっこ教室【ふ】9:30~12:00
22	金	
23	土	町民スキー教室【安比高原スキー場】 図書館ひろば【図】10:00~11:00 にこにこ広場【軽米保育園】9:30~11:30
24	日	夜間と休日の納税相談【役場・税務会計課】~26日
25	月	
26	火	
27	水	ピヨピヨ教室【ふ】10:00~12:00
28	木	あのなっす相談所【老】10:00~15:00
29	金	町税の納期（固定資産税4期、国民健康保険税8期）

### 3月 March

1	土	【春季全国火災予防運動】(~7日)
2	日	
3	月	
4	火	こころの相談【ふ】14:00~15:30 二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00~15:00(予約 23-3111)
5	水	乳児健診【ふ】13:00~13:30受付 平成19年4月、7月、10月、12月生まれ対象
6	木	うまっこ教室【ふ】9:30~12:00 あのなっす相談所【老】10:00~15:00
7	金	
8	土	にこにこ広場【軽米保育園】9:30~11:30 ちびっすふれあい広場【老】9:00~
9	日	
10	月	子どもの発達相談【ふ】9:30~14:30
11	火	
12	水	ピヨピヨ教室【ふ】10:00~12:00
13	木	あのなっす相談所【老】10:00~15:00
14	金	
15	土	

(カレンダー中の開催場所については【 】で下記のとおり表示します)  
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館 図:町立図書館  
 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター 老:老人福祉センター  
 フ:雪谷川ダムフォリスパーク・軽米 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館  
 ハ:ハートフル・スポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場 野:高校野球場



発行/岩手県軽米町 編集/総務課  
(毎月第2水曜日発行)

〒028-6302 九戸郡軽米町大字軽米10-85  
 TEL0195-46-2111(代) FAX0195-46-2335  
 URL <http://www.town.karumai.iwate.jp/>

## 冠婚葬祭 12月届出分

<敬称略>

### おめでた

竹谷袋 千葉 煌太 (博樹)  
 上新町 波柴 智也 (勝司)  
 元屋町 檀澤 祐香 (一相)  
 沢里 皆川 颯太 (浩二)

上戸子 宮本 朝治 (73歳)  
 下戸子 小林 トシ (82歳)  
 笹渡 細谷地 ナカ (82歳)  
 下戸子上組 泉山 マチエ (90歳)  
 下尾田 松原 ミサコ (81歳)  
 観音林北 小笠原 スエ (97歳)  
 戸草内 宮崎 ヨネ (94歳)  
 民田山 圓館 チヨ (70歳)  
 蛇口 於本 コウ (88歳)  
 観音林南 本田 和彦 (52歳)  
 観音林南 君成田 石雄 (80歳)  
 下河南 江刺家 ヤス (87歳)  
 上新町 蛇口 タケ (93歳)

### おしあわせに

{ 宮川 英幸 (上戸子)  
 { 阿部 美幸 (山田町)

### おくやみ

下野場 笹山 長太郎 (91歳)  
 竹谷袋 山下 ヨシ (90歳)  
 米田 瀧澤 清吉 (88歳)

### ●人の動き <平成19年12月31日現在/町民生活課調べ>

男 5,493人 (-4) / 女 5,688人 (-12)

合計 11,181人 (-16) / 世帯数 3,753 (+4)

※( )は前月比

転入 18人 (199人) / 転出 20人 (299人)

出生 4人 (71人) / 死亡 18人 (174人)

※( )は1月からの累計

### ほっとひといき/編集後記

元気なコミュニティ  
 元100選に町内から3団体が受賞。地域の資源を生きかし、頑張っている方々からは元気ももらいます。初めは小さな活動でも継続・発展することで町全体又は町外へと広げてほしい。こうした活動が次々と出てく

ることで町も元気になります  
 1月号から介護保険サービスについて、毎月連載で紹介しています。他人事ではない「介護」ですが、複雑だったり対象にならないなど中々分かりにくいのも事実。私自身も参考にしています(鶴飼)